

総合型選抜
説明

経済学部

Faculty of Economics

経済学部 of 総合型選抜入試は2つの「型」で実施します

	活動評価型 〈レポート方式〉	探究実践型 〈プレゼンテーション方式〉
評価方法	高校時代までの 活動内容をもとに評価	本学部が提示した課題への 取り組み内容をもとに評価
定員 (3コース計)	30名	15名
選考方法	■ エントリーシート、調査書 ■ 課題 (レポート) ■ 基礎学力テスト ■ 面接	■ エントリーシート、調査書 ■ 課題 (レポート) ■ プレゼンテーション ■ 面接

経済学部 of 総合型選抜入試について

活動評価型 〈レポート方式〉

■ 出願資格・選考日程・選考方法

- 1次選考のポイント
- 2次選考のポイント

探究実践型 〈プレゼンテーション方式〉

- 出願資格・選考日程・選考方法
- 1次選考のポイント
- 2次選考のポイント

本学部のアドミッション・ポリシーを理解し、次のA、B、Cの
三つの条件を満たす者

| A. 一般的条件

| B. 基礎学力の条件

| C. 個人の活動条件

アドミッション・ポリシーはこちら



A. 一般的条件(下記のいずれかに該当する者)

活動評価型

出願資格

- ① 2026年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者、
または2026年3月高等専門学校第3学年次を修了見込み
の者
- ② 2025年3月高等学校・中等教育学校を卒業した者、
または2025年3月高等専門学校第3学年次を修了した者

簡単に言うと、「現役の高3生」と「1浪生(昨年度卒業)」が出願可能と
いうことです。

B. 基礎学力の条件

活動評価型

出願資格

全体の学習成績の状況(評定平均値)**3.0以上**の者。
ただし、**国際コース出願者は次のいずれかの資格も有する者。**

① 英検	準2級以上
② 全商英検	1級
③ TOEIC [®] (L&R)	400点以上
④ TOEFL iBT [®]	41点以上
⑤ GTEC	810点以上
⑥ TEAP(4技能)	186点以上

基礎学力テストの免除要件（金融コース）

活動評価型

出願資格

金融コースの出願者で、次のいずれかの資格を有する場合は、**証明書類の提出により「基礎学力テスト」が免除**されます。

① 日商簿記検定	3級以上
② 全商簿記検定	1級
③ 全経簿記検定	2級以上
④ ファイナンシャル・プランニング技能士（FP）	3級以上

上記の資格を保有していなくても、金融コースへの**出願は可能**です。

C. 個人の活動条件

活動評価型

出願資格

(1)・(2)のいずれかの条件を有し、自身の該当する資格や活動に基づいて、将来の目標を見据えつつ自己推薦できる者。

(1) 継続的活動に関する条件(次のいずれかの条件を有する者)

- ① 文化・芸術・スポーツ・芸能の分野での活動を通じて、一定の成果をあげた者
- ② 資格を取得している者
(例：商業経済／簿記／情報・パソコン／英語／数学／漢字等に関連する資格)
- ③ 上記以外に自己推薦ができる者
(例：生徒会活動／留学経験／ボランティア活動／部活動における部長経験等)

C. 個人の活動条件

活動評価型

出願資格

(2) 探究活動に関する条件(次のいずれかの条件を有する者)

- ① 高等学校等の教育課程において学習した内容について、探究活動に取り組み、その成果を授業内や学内外の発表会等で発表した経験のある者
- ② 教育課程外で探究活動に取り組み、その成果を学内外の発表会等で発表した経験のある者。ただし、部活動、生徒会活動、課外活動、自主的な活動等、活動の形式は問わない

学内外の発表会やコンテストでの発表経験だけでなく、「総合的な探究の時間」などの**通常の授業内での発表経験**でも出願可能です。

選考日程・方法

活動評価型

選考日程・方法

出願期間

9月1日(月)～9月10日(水)

1次選考

書類選考(来校の必要はありません)

2次選考

10月18日(土) @品川キャンパス

■ 経済学コース	▶ 基礎学力テスト(数学・英語、計60分)
■ 金融コース(基礎学力テストを免除されていない者)	▶ 面接(15分程度)
■ 金融コース(基礎学力テストを免除された者)	▶ 面接(15分程度)
■ 国際コース	

※活動評価型と探究実践型(2次選考は10月19日)の両方に出願することも可能です。

経済学部 of 総合型選抜入試について

活動評価型 〈レポート方式〉

- 出願資格・選考日程・選考方法
- **1 次選考のポイント**
- 2 次選考のポイント

探究実践型 〈プレゼンテーション方式〉

- 出願資格・選考日程・選考方法
- 1 次選考のポイント
- 2 次選考のポイント

エントリーシート、調査書、課題（レポート）により選考します。

■ エントリーシート

「志望理由」「入学後に学びたいことや取り組みたいこと」
「将来の目標」について、合計600字以内で具体的に記述してください。

■ 課題（レポート）

出願資格「C.個人の活動条件」のうち、自身が該当する条件について、
具体的な自己推薦内容を800字以内で記述してください。

エントリーシート・課題(レポート)は、以下の点に留意して記入してください。

- ｜ 選考書類ということを意識し、**丁寧に取り組んで**ください。
- ｜ **制限字数の上限に近い字数**まで使用して表現してください。
- ｜ **原稿用紙の使い方**を守って記入してください。
- ｜ **論理的な文章構成**になるように心掛けてください。
- ｜ 誤字・脱字がないように、**十分に見直し**を行ってください。

課題(レポート)は、以下のような内容を組み入れてください。

- 継続的活動もしくは探究活動の**具体的な内容**。
- 目標を達成するために**どのように努力したのか**、また、その過程で**どのようなことを学んだのか**。
- 活動を通して得た経験を、入学後の学びや将来に**どのように生かしていきたいか**。
- **【「(2)探究活動に関する条件」の出願者で、グループで探究活動に取り組んだ場合】**
自身はグループの中で**どのような役割を果たしたのか**を必ず明記。

経済学部 of 総合型選抜入試について

活動評価型 〈レポート方式〉

- 出願資格・選考日程・選考方法
- 1次選考のポイント
- **2次選考のポイント**

探究実践型 〈プレゼンテーション方式〉

- 出願資格・選考日程・選考方法
- 1次選考のポイント
- 2次選考のポイント

① 基礎学力テスト(数学・英語、計60分)

- 経済学コース・金融コースの志願者のみ対象。
- 金融コースの志願者で、本資料P.7に記載のいずれかの資格を有する場合は、証明書類の提出により基礎学力テストを免除します。

② 面接(15分程度)

- 全コースの志願者が対象。
- 課題(レポート)の記入内容をもとに3分程度で自己推薦を述べてもらい、その後、質疑応答を行います。

評価のポイント【基礎学力テスト】

活動評価型

2次選考

出題範囲

- **数学**・・・ 数学Ⅰ（数と式、二次関数）、数学A（場合の数と確率）
- **英語**・・・ 英語コミュニケーションⅠ

7月下旬より、経済学部WEBサイト（<https://keizai.ris.ac.jp/>）にて
サンプル問題を公開予定です。

あくまでも「**基礎学力**」を問う試験です。
サンプル問題を参考に、基礎的な事項を復習しておきましょう。

評価のポイント【面接】

活動評価型

2次選考

自己推薦内容のスピーチ(3分程度)

スピーチ後の「質疑応答」が重要になりますので、スピーチは必ず3分程度でおさめてください。

質疑応答(12分程度)

面接官は、自己推薦の内容を掘り下げながら「それはなぜ？」という形で質問を行います。

それに対する応答から、「論理的思考力」や「表現力」を評価します。

評価のポイント【面接】

活動評価型

2次選考

具体的には・・・

- 面接官の質問に対して的確な受け答えができているか。
- 自分の考えを整理し、筋道を立てて説明できているか。
- 理由や根拠を添えて、説得力のある説明ができているか。
- 適切な語彙や表現を用いて、わかりやすく説明できているか。

経済学部 of 総合型選抜入試について

活動評価型 〈レポート方式〉

- 出願資格・選考日程・選考方法
- 1次選考のポイント
- 2次選考のポイント

探究実践型 〈プレゼンテーション方式〉

- **出願資格・選考日程・選考方法**
- 1次選考のポイント
- 2次選考のポイント

本学部のアドミッション・ポリシーを理解し、次のA、Bの二つの条件を満たす者

Ⅰ A. 一般的条件

Ⅰ B. 基礎学力の条件

これらの条件の内容は「活動評価型〈レポート方式〉」と同一です。
詳細は本資料のP.5～P.6をご確認ください。

選考日程・方法

探究実践型

選考方法・日程

出願期間

9月1日(月)～9月10日(水)

1次選考

書類選考(来校の必要はありません)

2次選考

10月19日(日) @品川キャンパス

- 経済学コース
- 国際コース
- 金融コース

- ▶ プレゼンテーション(10分)
- ▶ 面接(15分程度)

※探究実践型と活動評価型(2次選考は10月18日)の両方に出願することも可能です。

経済学部 of 総合型選抜入試について

活動評価型 〈レポート方式〉

- 出願資格・選考日程・選考方法
- 1 次選考のポイント
- 2 次選考のポイント

探究実践型 〈プレゼンテーション方式〉

- 出願資格・選考日程・選考方法
- **1 次選考のポイント**
- 2 次選考のポイント

エントリーシート、調査書、課題（レポート）により選考します。

■ **エントリーシート** ※活動評価型と同一の内容

「志望理由」「入学後に学びたいことや取り組みたいこと」
「将来の目標」について、合計600字以内で具体的に記述してください。

■ **課題（レポート）** ※プレゼンテーション課題の内容は本資料P.27を参照

2次選考でプレゼンテーションしようと考えている内容について、
800字以内で要約してください。

エントリーシート・課題(レポート)は、本資料P.13の記載事項に留意して記入してください。

課題(レポート)は、以下のような点にも留意してください。

プレゼンしようと考えているテーマについて具体的に説明してください。

テーマに関する事実や現状の説明だけでなく、それに対する自身の考えや意見(=プレゼンの結論)もしっかりと記述してください。

自身の考えや意見について、理由や根拠もしっかりと記述してください。

経済学部 of 総合型選抜入試について

活動評価型 〈レポート方式〉

- 出願資格・選考日程・選考方法
- 1 次選考のポイント
- 2 次選考のポイント

探究実践型 〈プレゼンテーション方式〉

- 出願資格・選考日程・選考方法
- 1 次選考のポイント
- **2 次選考のポイント**

① プレゼンテーション(10分)

現在あなたが最も関心を持っている経済・社会問題を1つ取り上げ、それに対するあなたの意見・考えを理由や根拠を示しながら説明してください。

例▶ 世界経済と日本／少子高齢化／地方創生／雇用問題／環境問題 等

② 面接(15分程度)

プレゼンテーションおよび出願書類・課題(レポート)の内容について質疑応答を行います。

プレゼンテーションの方法(例)

探究実践型

2次選考

パソコン

発表ファイルを面接室のスクリーンに投影しながら発表する

配付資料

印刷した発表資料を面接官に配付し、それに基づいて発表する

ポスター／模造紙

発表内容をまとめた模造紙やポスターを面接室の黒板もしくはホワイトボードに貼り、それを示しながら発表する

黒板／ホワイトボード

その場で黒板やホワイトボードに板書を行いながら発表する

希望するプレゼン方法を出願時に申告していただきます。プレゼン方法の違いそのものによって評価に差をつけることはありません。

発表資料を作成する際は、**以下の点に留意**してください。

- 自身の考えや意見(＝結論)を**理由・根拠とともに明確**に示す。
- 情報を詰め込み過ぎず、**ポイントや要点を抜き出す**かたちでまとめる。
- **発表の流れやストーリーを意識**して資料の内容を構成する。
- 図表や画像を活用するなど、**見やすく分かりやすく**まとめる。
(ただし、パソコンを利用する場合、資料への**音声や動画の埋め込みは認めない**)
- 他の資料やデータを**引用する場合は、出所を明記**する。

プレゼンテーションを行う際は、以下の点に留意してください。

- 発表時間の【10分】を厳守し、大幅に早く終わったりオーバーしたりしないようにする。
- 視線はできるだけ面接官に向け、面接官がきちんと聞き取れるように適度な声量で話す。
- 本資料P.28で挙げたような資料やパソコンの使用は認めるが、あらかじめ用意してきた原稿をただ読み上げる方法は認めない。
- 文章を丸暗記してきて一気に喋るような発表もNG。

面接に臨む際は、以下の点に留意して準備を行ってください。

- 経済学の専門的知識を問うことは基本的にはないが、**プレゼン内容に密接に関連する範囲で経済学に関わる質問をすることはあり得る。**
- 本当に分からない場合は「分かりません」という答えもやむを得ないが、あまりに**それが続くのは好ましくない。**
- 深掘りするような質問にも対応できるよう、**プレゼン内容に関連する事項や周辺知識については事前に調べておくことが望ましい。**
- 本資料**P.19のポイント**も参照。

パソコンでプレゼンを行う場合の注意事項

探究実践型

2次選考

- Microsoft PowerPoint®もしくはPDF形式のファイルみ使用可とし、パソコンは本学で用意したものを使用していただきます。
- 2次選考当日は以下の2点を忘れずに持参してください。
 - ｜発表資料のファイルを保存したUSBフラッシュメモリ (Type A)
 - ｜発表資料を印刷したもの 3部 (複数頁の場合は左上ホチキス止め)
- ファイルの起動等に問題が生じた場合には、持参していただいた印刷資料でプレゼンを行っていただく場合があります。

立正大学経済学部WEBサイト

<https://keizai.ris.ac.jp/>

